

# わが家のニック

金巻とよじ



まちがいがさの答え

①顔の中の線 ②右端少年のシャツのボタン ③中央のカーテン ④医師のポケットの聴診器 ⑤回スリッパ ⑥同手に持った器具の先端 ⑦中央後方の杉

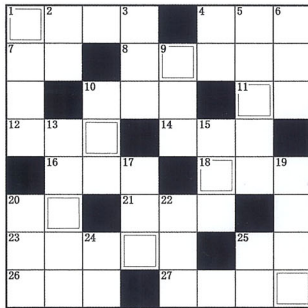
## 新潟日報 新潟南地区会

- NIC万代 244-5490 (井村 充)
- NIC上 所 285-1646 (羽田野剛司)
- NIC駅南 244-7613 (渡辺 和彦)
- NICとやの 244-3476 (長谷川剛之)
- NIC県庁前 283-1255 (高橋 康一)
- NIC女 岩 284-5549 (伊藤 收)
- NIC愛 宕 283-1660 (長浜 悦男)
- NIC曾野木 284-8439 (風間 栄七)
- NIC新潟南 280-2141 (田中 緑)

## TAKE A WALKが新しくなります。

2003年10月号から現在の形になったTAKE A WALKです。次回の4月号でリニューアルをいたします。地域の皆さまからの情報も広く募集し、それを紙面に反映するような企画もあります。表面に情報募集の案内が載っていますので、皆さんも紙面つくりをぜひご協力ください。

紙面に関するお問い合わせ・広告のお申し込み  
NIC駅南 TEL.244-7613 (渡辺)



# 今月の懸賞 クロスワードパズル

puzzle

出題◆佐久みつる

## ヒント

3月は卒業式のシーズンです。思い出のいっぱい詰まった校舎を後にして、卒業生たちが新しい世界に飛び立っていきます。さて、今月のクロスワードを解いてください。二重枠のマスの中に、これと関係のある言葉が出てきます。何でしょう？

## ヨコのカギ

- 1 明日はヒノキになろう！
- 4 所得—が広がる日本社会。
- 7 —は友を呼ぶ。
- 8 魚介類の取り引きをする場所。
- 10 —の不養生。口ばかりで実行が伴わない。
- 11 時代—。西部—。
- 12 歯医者で治療する。
- 14 職場などに古くからいる人。
- 16 物事の来歴。
- 17 田舎から—へ出て働く。
- 18 近視用眼鏡に使う—レンズ。
- 21 とどの—。結局—と云う。
- 23 今年は何年生まれの男性。
- 25 夜鳴き—。わんこ—。
- 26 世の不正に対する怒り。

●苦勞、先のことをあれこれ考え、無駄な心配をする。

## タテのカギ

- 1 卒業—には、思い出の写真がいっぱい。
- 2 ゆでて食べる—ギョ—ザ。
- 3 労働者と使用者—交渉。
- 4 おわんの舟にはし—。
- 5 言い争い。
- 6 —の庭。法廷。
- 9 鶏肉と卵で作る—丼。
- 10 苦難の多い—の道を進む。
- 13 ビリオド。
- 15 真理を会得する—を開く。
- 17 増加の—をたどる。増加し続ける—をたいて渡る。
- 19 子どもの聞かせる—話。
- 20 子どもの聞かせる—話。
- 22 うそか—。
- 24 だてで返す—。
- 25 —知れぬ実力を秘めた人物。

今月の懸賞クロスワードパズルの答えがかった方は、ハガキのクロウワードの答え、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤本紙に対するご意見(ご感想)の該当販売店名をお書き添えの上、〒950-0916 中央区米山5-9-14 NIC駅南内 TAKE A WALK編集部 クロスワードパズル係 までご応募ください。正解者の中から抽選で6名の方に図書カードを差し上げます。応募締切は3月10日必着です。

## 先月号の答え

### 【ギンジョウシユ(吟醸酒)】

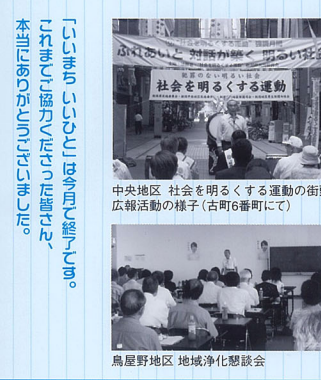
キ	サ	ラ	ギ	エ	ホ
ザ	ン	フ	ダ	ン	ス
ケ	ジ	メ	ウ	ハ	コ
ゲ	イ	ヒ	ヨ	コ	チ
ベ	ン	ド	ジ	ウ	シ
ペ	イ	ウ	ケ	セ	ノ
ジ	ヤ	ガイ	モ	ス	ト
ユ	セ	イ	ク	ス	リ

先月号の当選者 ●松浦雅之さん(中央区上江津) ●坂井博美さん(中央区東代町) ●藤原三助さん(中央区西馬場) ●高橋多美さん(中央区米山) ●三宅洋子さん(江南区川島) ●滝原京子さん(中央区和音町)

# 花粉症 7つのまちがいさがし



作・絵◆伊藤正



中央地区 社会を明るくする運動の街頭広報活動の様子(古町6番町にて)



鳥屋野地区 地域浄化懇談会

「保護司になつてくれないかね」と当時の分区分長から声を掛けられ、初めて保護司という名を聞きその役割を知りました。今から三十数年前のことです。保護司は、法務大臣から委嘱されて、犯罪や非行をした人物の保護観察、更正を手助けするボランティアで、非常勤の国家公務員です。毎年、法務省主催の「社会を明るくする運動」強調月間に行われる街頭広報活動も保護司会活動の一つです。保護司会は全国で五万余名、県内では二十一保護司会会で、千余名。政令市・新潟は四地区に保護司会があり、中央地区は中央区と西区で分区分区二十五名ですが、現数は九十六名と不足しています。鳥屋野分区分区も半数不足で二十三名。毎年、民生委員会と共催で地域浄化懇談会を催し、研修と啓蒙活動を行っています。

任期は、一年で、毎年四月と十月に採用できますが、希望者が少ないのが実情です。これからも保護司の活動が広く知られるよう、努力していきます。

新潟中央区保護司会 会長  
上之山 喜男さん

「いいまちいいまち」は、私たちが暮らす新潟南地区のいいまちづくり、各地区で活躍されている方々にあゆみを開きます。

第40回



新潟中央区保護司会 会長 上之山 喜男さん

「いいまちいいまち」は、私たちが暮らす新潟南地区のいいまちづくり、各地区で活躍されている方々にあゆみを開きます。